

平成28年度 地方創生加速化交付金・推進交付金事業実施結果

交付金の種類	事業名	事業概要・目的	事業項目	平成28年度 決算額(千円)			重要業績評価指標(KPI)					新庄村地方創生推進委員会での意見
				事業費	交付金充当額	村単費額	指標	目標年月	目標値	実績値	達成状況	
1 加速化	テレワーク人材育成事業	昨年度からの継続事業であり、若い女性や子育て世代の女性のICTスキルを育て、東京の企業と連携してテレワーク就労できる体制を構築することで、転出の抑制と、首都圏などからシングルマザーの移住を促進し、人口減少を食い止める、出生数の向上を図る。 こうした仕組みを整えつつ、将来的には、首都圏等からのUIターンを促し、ソフト技術等を活かして田舎で働きたいIT技術者等の受け入れを行うことにより、地域内のIT技術者を増やし、高度なプログラム開発の仕事への対応強化や津山市との連携によるニアショア拠点化を図る。	①人材育成研修費	10,260	10,000	260	新規就業者数(テレワーカー登録者数)	H29.3	5人	10人	達成	・テレワーク事業の売上額に交付金が入っているが、目標値の設定に無理があるのではないか。
			②テレワークコーディネーター人件費	4,440	4,000	440	テレワーク事業売上金額	〃	20,000千円	20,134千円	達成	
			③仕事獲得営業活動費	5,184	5,000	184	ICT人材育成者数	〃	200人	64人	未達成	
2 加速化・推進	移住定住促進事業	岡山県主催の移住相談会への参加に加え、NPO法人チルドリン等の子育て支援団体と連携して、村単独での移住説明会を実施する。同時に、新庄村の知名度アップを図り、新庄村の子育て環境の良さ、住みやすさの情報拡散に向けて、移住雑誌や新聞などのメディア媒体と連携して広報PRを行う。また、移住体験ツアーを実施し、実際に新庄村を訪問してもらうことで、村の良さを感じてもらおう。	①移住相談会開催経費	8,154	8,154	0	移住人口(社会増)	〃	10人	8人	未達成	・移住雑誌等での情報発信に加え、移住希望者の個々のニーズに直接応えることで、移住者を獲得できるのではないか。 ・新庄村の良さをHP等でもっと効果的にPRすべき。 ・子育て世代だけでなく、若い人が魅力を感じられるものや場所があればいいのではないか。 ・移住のフリーペーパーは大変良く出来ているので、HP等でもっとPRすべき。 ・県で新しく始めた縁結びネットも活用して欲しい。
			②広報活動費									
			③移住体験ツアー開催経費									
3 推進	ヘルパー人材育成事業	高齢者対策と多様化する介護の現場やニーズに対応した人材を育成すると同時に、若者やUターン、Uターン人材の仕事を生み出すため介護職員初任者研修を実施し、高齢者が安心して暮らせる施設運営と人材育成により仕事を創出し、移住、定住を促し人口増に繋げる。	①ヘルパー人材研修業務委託費	4,000	2,000	2,000						
4 加速化	道の駅「メルヘンの里新庄」機能強化事業	現在まで、村の特産品であるヒメノモチとその加工品を中心に販売し、観光客向けの商業、交流施設として運営してきたが、オープンから20年が経過し、施設や設備が老朽化しているため、施設改修を行い、機能と魅力強化を図ると同時に、経営母体である株式会社メルヘン・プラザの経営改善を図り、販売戦略の強化と雇用の拡大を推進し、村民の集う施設として利便性を向上させる。 平成28年度は、改修を予定している道の駅について、地域課題や周辺状況に対応し、住民意向や利用者ニーズに沿った整備を計画的、総合的に推進する基本構想を作成する。	①基本構想策定業務委託費	7,960	7,960	0	道の駅での新規雇用者数	〃	1人	1人	達成	・道の駅で日用品の買い物が出来るようになるのはありがたい。 ・遠くからでも食べに行きたくなるようなレストランのメニュー開発をお願いしたい。 ・カフェのようにちょっとしたお茶を飲めるようなメニューもあればいい。
5 加速化	村内循環ワゴン運行実証事業	新庄村内にはバスやタクシーなどの公共交通機関がない。また、独居高齢者が多くなってきたことと高齢化も進み後期高齢者が多くなり、自家用車を自分で運転できない人が増えてきている。そこで、村の中心部にある役場や道の駅等の拠点施設と山間地域の集落をつなぐ地域交通のルートを整備し、小型車輛(ワゴンタイプ:10人乗り)を購入して運行を行うことで、住民の交通手段を確保し、住民の活動範囲の拡大、日常生活の不便さを解消し、山間地域の人口維持を目指す。	①小型車両購入費	3,783	3,783	0	買い物弱者の解消人数	〃	30人	0人	未達成	・医療バスと競合しないようルート設定等に気を付ける必要がある。 ・循環バスは人もお金もかかるので、近くの若い人をお願いするとか違ったシステムを検討する必要もある。

43,979 40,996 2,983